

「日本一健康文化都市」の さらなる進化・深化を目指して

まちの将来像

活力と創造で未来を先取る 日本一健康文化都市

「健康文化都市」とは、「健康」がまちの文化として根付き、心も体も健康であることはもちろんのこと、家庭や地域の関係も円満で、都市と自然が調和するなど、人もまちもすべてが良好な状態で住みやすいまちのことです。

私たち袋井市民は、心身ともに健康で豊かに暮らすための「心と体の健康」、良好な住環境の形成や産業を活性化するための「都市と自然の健康」、市民や地域の力を未来の発展につなげる「地域と社会の健康」の3つの健康の柱を充実させることで、常に時代の一步先を行く“日本一健康文化都市”の実現を目指します。

心と体の
健康

日本一
健康文化都市

都市と自然の
健康

地域と社会の
健康



袋井市の
未来を
つくる

3つのまちづくりの基本目標

心と体の健康

子どもがすこやかに育ち みんなが健康で幸せに暮らすまち

誰もが健康で幸せに暮らし続けられるように、保健・医療、福祉を充実するとともに、スポーツや生涯学習、社会貢献活動等を通じて生きがいと心の充足を図り、健康寿命を延ばす取組を推進します。また、子どもたちの育ちを支える取組として、安心して産み育てられる環境を充実するとともに、未来をたくましく生きる力を育む教育を推進し、「子育てするなら袋井市」と言われるまちを目指します。

都市と自然の健康

活力にあふれ 潤いと安全・安心を実感できるまち

まちが活力にあふれ持続的に発展し続けられるように、私たちの生活基盤であり、まちの活力の源でもある産業を育成し、革新と創造へのチャレンジを促進します。また、誰もが安心して快適に暮らし続けるために、防災・防犯対策を充実するとともに、良質な住環境の創出や、多様な自然環境を次世代に継承する取組を推進し、「定住するなら袋井市」と言われるまちを目指します。

地域と社会の健康

つながりと交流を大切にし 豊かな市民力で未来を拓くまち

誰もが誇りと愛着を持って暮らし続けられるように、人と人との絆を大切にし、お互いの個性と創造性を認め合い、助け合う真の豊かさを感じられる“ふくろい”を築いていきます。また、本市固有の歴史や文化を創造し継承する取組を推進し、地域資源を磨き高めるとともに、国内外との交流を深めることで、未来に力強く踏み出し、「市民力なら袋井市」と言われるまちを目指します。